

2026年6月24日

NTTドコモビジネス株式会社

## 秘密計算技術を利用した分析クラウドサービス「析秘 MPC」の 分析 AI オプション(学習・推論)を提供開始

～機微なデータを秘匿化したまま AI モデルの学習・推論を実現～

NTTドコモビジネス株式会社(旧 NTTコミュニケーションズ株式会社、以下 NTTドコモビジネス)は、秘密計算技術<sup>※1</sup>を利用してデータを秘匿化<sup>※2</sup>し、分析を実行するクラウドサービス「析秘 MPC<sup>※3</sup>」に、新たに AI モデルの学習および推論<sup>※4</sup>機能(以下 本機能)を利用できるオプションメニューを追加し、2026年6月24日より提供開始します。

### 1. 背景

NTTドコモビジネスが提供する析秘 MPC は、データを秘匿化したまま安全に保管し、集計や回帰分析などの統計分析を実行できるサービスです。

近年、企業・組織ではデータ活用の高度化が進み、AI を活用した学習や推論など、より高度な分析ニーズが高まっています。一方で、AI モデルの学習には大規模かつ多様なデータが必要となるものの、個人情報や機密データの共有においては、セキュリティの確保が大きな課題となっています。

こうした背景を踏まえ、データを秘匿化した環境において、AI モデルの学習や推論ができる、分析 AI 機能を利用可能なオプションの提供を開始します。これにより、機微なデータを安全に保護しながらデータ量およびデータのバリエーションを確保したデータセットを用いた AI モデルの学習や推論を可能とし、より高度なデータ利活用を支援します。

### 2. 本機能の特長

析秘 MPC は、データを秘匿化したまま複数のサーバに分散保管し、元のデータやモデルを復元することなく分析を実行できる点を特長としています。

本機能は、従来の統計分析に加え、新たに分析 AI 機能を提供しており、データの前処理・加工からモデルの学習、推論に至るまで、一貫してデータを秘匿化した状態で実行することが可能です。さらに、生成されるモデルや推論に使用するデータについても秘匿したまま取り扱うことができるため、機微な情報を含むデータでも安全に活用できます。

これにより、複数の組織に分散するデータを安全に統合・分析・学習することが可能となり、機密性を確保しながら横断的に活用する分析 AI の実現を支援します。

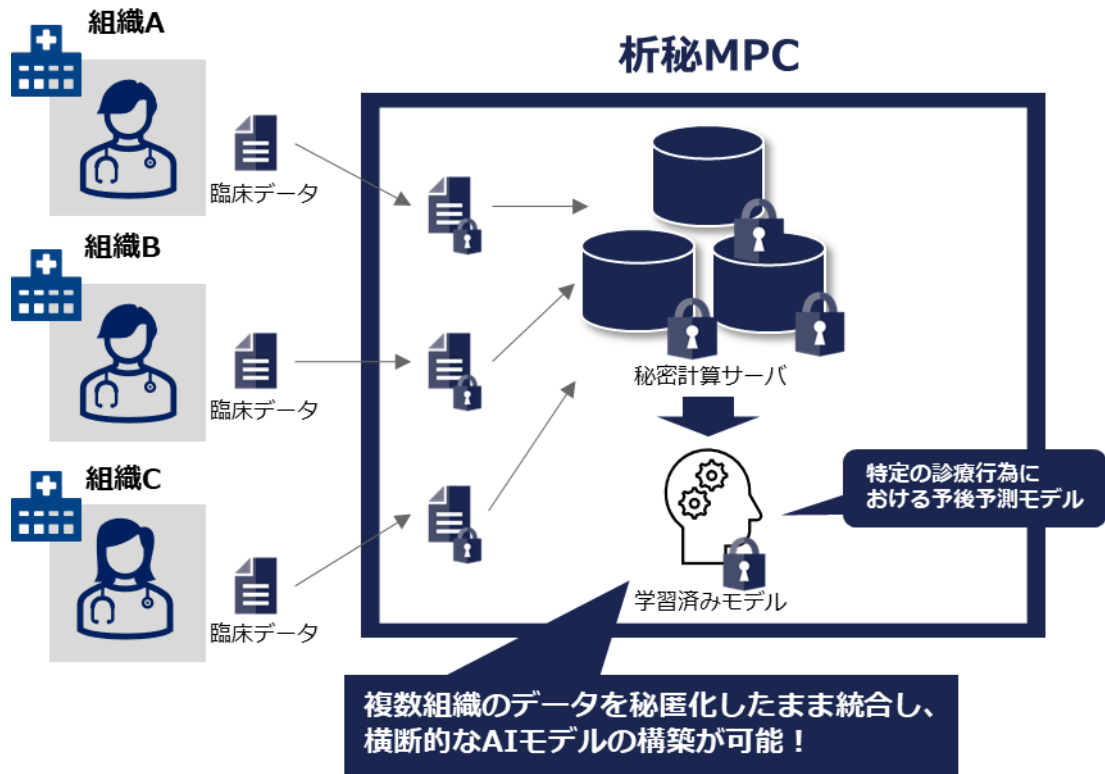
### 3. 本機能のユースケース

本機能により、従来の統計分析に加え、複数の組織が保有する機微データを活用した高度な分析(学習・推論)が可能となります。代表的なユースケースは以下の通りです。

## ユースケース①：複数組織のデータを秘匿化したまま統合し、横断的な AI モデルの学習を実現

複数の組織が保有する機微なデータを開示することなく、秘密計算で統合し、横断的な AI モデルの学習・推論ができます。

医療分野においては、希少疾患は症例数が少なく多様なデータ確保が難しいという課題があります。本機能を活用することで、複数の医療機関が保有するデータを秘匿化したまま統合し、データ量およびデータのバリエーションを確保した AI モデルの構築が可能となります。これにより、希少疾患研究におけるデータ不足の解消や、予後予測における精度向上を見込むことができ、より実用的な分析 AI の実現に寄与します。

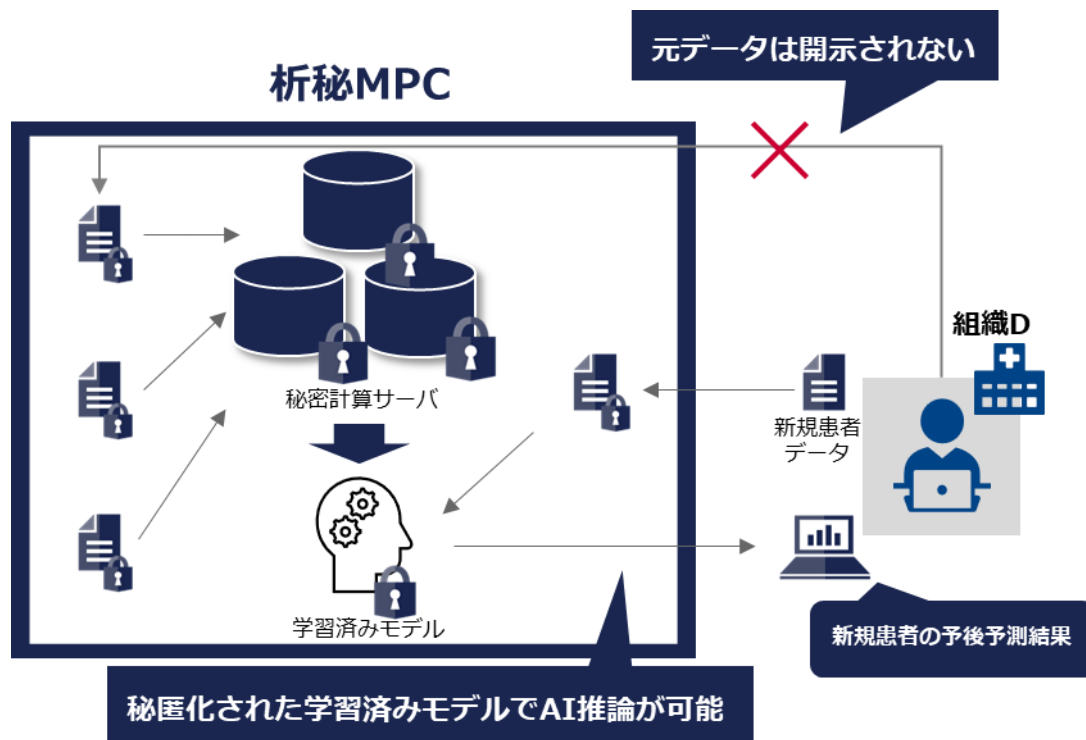


<臨床データを用いた横断的な AI モデル学習のイメージ>

## ユースケース②：機微なデータを含む学習済みモデルの活用を促進

機微なデータを学習に用いる場合、生成されたモデルにも当該情報の性質が内包されるリスクがあります。本機能では、この前提を踏まえ、機微なデータを用いて構築した学習済みモデルを秘匿化したまま管理・共有でき、学習から推論までデータを開示せずに分析を実行できます。これにより、これまで取り扱いが難しかった機微なデータを用いて学習したモデルの活用が可能となります。

医療分野では、患者の臨床データで学習したモデルを開示することなく、他組織のデータに対して予後リスクや病態進行の予測を実施可能です。これにより、機微なデータを保護しつつ、高度な分析の実用化が可能になります。



<秘匿化されたモデルを用いた新規患者の予後予測のイメージ>

上記のユースケースは医療分野に限らず、機微なデータの利活用を行う金融や製造等のさまざまな分野への適用が期待されます。

#### 4. 提供開始日

2026年6月24日

#### 5. お申し込み方法

NTT ドコモビジネスの営業担当、もしくは本件に関するお問い合わせ先までご連絡ください。

#### 6. ご利用料金

析秘 MPC では、利用するレコード数、付与する ID 数<sup>※5</sup> に応じた 3 つのプランを用意しています。分析 AI 機能を利用する場合は、通常プランに加えて、別途「分析 AI オプション(学習・推論)」の利用料金が発生します。分析 AI オプション(学習・推論)には、従量課金プランと月額固定プランの 2 つのプランをご用意しております。

<通常プラン利用料金>

提供プラン (利用可能なレコード数)	付与 ID 数	初期費用(税込)	月額費用(税込)
スタンダードプラン (100 万レコード)	10ID	500,000 円 (550,000 円)	400,000 円/月 (440,000 円/月)
ビジネスプラン (1000 万レコード)	20ID	1,000,000 円 (1,100,000 円)	850,000 円/月 (935,000 円/月)

ビジネスプラン (1億レコード)	40ID	2,000,000円 (2,200,000円)	3,400,000円/月 (3,740,000円/月)
---------------------	------	----------------------------	--------------------------------

<分析 AI オプション(学習・推論)利用料金>

提供プラン	オプション利用費用 <sup>*1</sup> (税込)	費用(税込)
従量課金プラン	50,000円/月 (55,000円/月)	高度 AI 学習 API <sup>*2</sup> 10,000円/API (11,000円/API)
		基本 AI 学習 API <sup>*3</sup> 5,000円/API (5,500円/API)
		AI 推論 API <sup>*4</sup> 1,000円/API (1,100円/API)
月額固定プラン		500,000円/月 (550,000円/月)

\*1 データの前処理・加工機能は、オプション利用費用内で回数制限なくご利用可能

\*2 高度 AI 学習 API : ニューラルネットワーク・勾配ブースティングの学習に用いる API

\*3 基本 AI 学習 API : ロジスティック回帰・k 平均法・主成分分析の学習に用いる API

\*4 AI 推論 API : ニューラルネットワーク・勾配ブースティング・ロジスティック回帰・k 平均法・主成分分析の推論に用いる API

## 7. 今後の展開

NTT ドコモビジネスは、本機能のみに限らず、析秘 MPC の分析アルゴリズムの追加、処理の高速化およびユーザビリティの向上を進めます。また、析秘 STORAGE<sup>※6</sup> や析秘 TEE<sup>※7</sup> などの析秘ブランドの他サービスや SDPF for Healthcare<sup>※8</sup> との連携を深めることで、お客様の機微な情報の安全な収集・保管・分析を一気通貫で支援し、セキュアなデータ利活用による新たな価値創出の実現をめざします。

「NTT コミュニケーションズ株式会社」は 2025 年 7 月 1 日に社名を「NTT ドコモビジネス株式会社」に変更しました。私たちは、企業と地域が持続的に成長できる自律・分散・協調型社会を支える「産業・地域 DX のプラットフォーム」として、新たな価値を生み出し、豊かな社会の実現をめざします。

つながり。驚きを。幸せを。



<https://www.ntt.com/about-us/nttdocomobusiness.html>

※1: 秘密計算とは、データを秘匿化したまま処理を行い、元のデータを復元することなく計算結果のみを得ることができる技術です。

※2: 秘匿化とは、元のデータからそれ単体では元のデータを復元することが極めて困難であるデータの組に変換することです。

※3: 析秘 MPC とは、秘密計算 (MPC: Multi-Party Computation) 技術を用いてデータを複数の断片に分散し、復元することなく計算を行うことで、データを秘匿化したまま分析を実行できるサービスです。Web UI による直感的な操作で利用できるほか、コマンドによる高度な分析にも対応しています。詳細は URL をご参照ください。 <https://www.ntt.com/business/services/secihi-mpc.html>

※4：AIモデルの学習・推論とは、データをもとにパターンを学習してモデルを構築し、そのモデルを用いて未知データに対する予測や分類を行う処理を指します。NTTソフトウェアイノベーションセンターが研究開発した秘密計算 AI 基盤技術を用いて、これらの処理を秘密計算で実現しました。

※5：ID 数とは、析秘 MPC をご利用開始いただいた際に、払い出されるアカウント数です。

※6：析秘 STORAGE とは、秘密分散技術（データを複数の断片データに分割・秘匿化する技術）を利用し地理的に離れた 3 拠点にデータを分散保存するクラウドストレージサービスです。詳細は URL をご参照ください。

<https://www.ntt.com/business/services/secihi-storage.html>

※7：析秘 TEE とは、ハードウェア暗号化技術（CPU がメモリー領域を暗号化し隔離された環境で計算処理を実行する技術）を利用して機微なデータや秘匿性の高い処理ロジックを互いに秘匿したまま処理可能なプラットフォームを提供するクラウドサービスです。詳細は URL をご参照ください。

<https://www.ntt.com/business/services/secihi-tee.html>

※8：SDPF for Healthcare は予防、治療、ケアなどの各ステージでのデータを収集・統合し分析するプラットフォームです。詳細は URL をご参照ください。

<https://www.ntt.com/business/dx/smart/healthcare/>